

令和6年上半期
災害の概要



安全・安心な南但をめざして！



南但消防本部

目 次

1	火災の概要	1
1-1	火災の状況	2
1-2	地域別の状況	3
1-3	月別発生状況	4
1-4	出火原因	5
2	救急の概要	6
2-1	救急出場状況	7
2-2	地域別出場状況	8
2-3	月別出場状況	9
2-4	医療機関別搬送状況	10
2-5	事故種別・傷病程度別搬送人員	11
3	救助の概要	12
3-1	救助出動状況	13
3-2	地域別出動状況	14
3-3	月別出動状況	15
3-4	救助活動件数及び救助人員状況	16
4	通信の概要	17
4-1	119番受信の状況	18
4-2	ドクターヘリ・ドクターカー月別要請状況	19

1 火災の概要

令和6年上半期の出火件数は6件で、前年同期（16件）と比較すると10件の減少となっています。火災種別でみると、建物火災が3件、その他の火災が3件となっています。

（1）地域別の火災発生状況

朝来市の出火件数は1件で、その内訳は、建物火災が1件となっています。

養父市の出火件数は5件で、その内訳は、建物火災が2件、その他の火災が3件となっています。

地域別の出火件数でみると、朝来市は、朝来1件となっており、養父市は、養父2件、大屋2件、関宮1件となっています。

（2）火災損害額の状況

火災の損害額は14,163千円で、前年同期（19,937千円）と比較すると5,774千円減少しており、朝来市は308千円、養父市は13,855千円となっています。

地域別でみると、朝来市は、朝来が308千円となっており、養父市は、養父が13,411千円、大屋が444千円、関宮が0千円となっています。

なお、養父市（養父）で発生したその他の火災1件の損害額は、調査中のため未計上としています。

（3）月別の火災発生状況

月別の出火件数は、最も多い月が4月・6月で2件となっており、次いで2月・3月が1件となっています。

なお、1月・5月は無火災でした。

（4）出火原因の状況

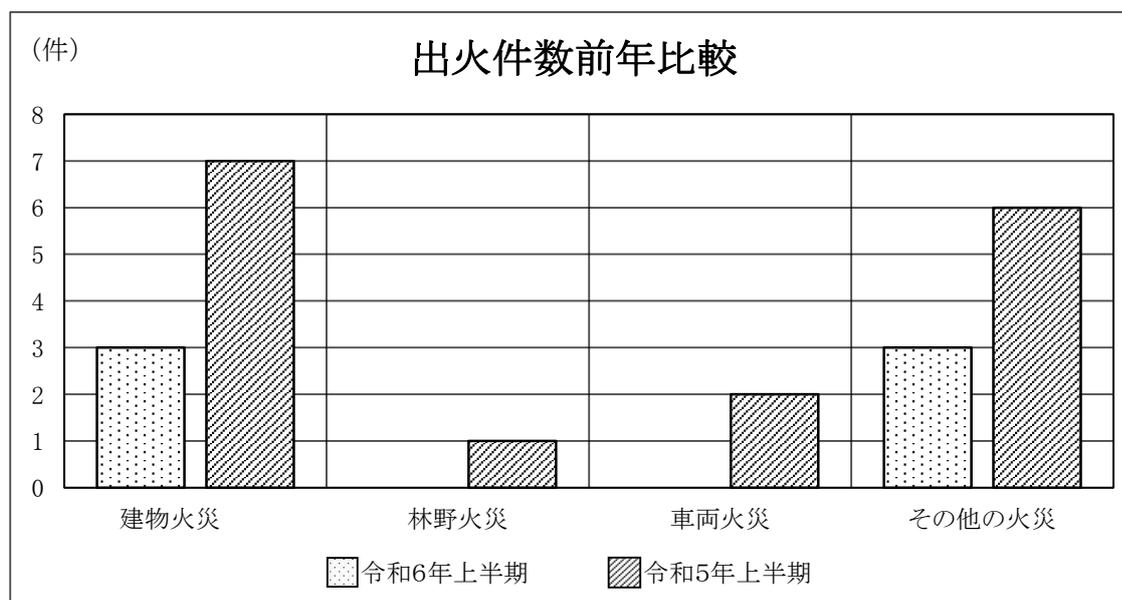
出火原因は、「焼却火」が最も多く2件、次いで「放火（放火の疑い）」「配線等」「その他」が各1件でした。

上記以外に、調査の結果「不明」としたものが1件でした。

1-1 火災の状況

区 分		令和6年上半期	令和5年上半期	比較増減
出 火 件 数	総 数	6	16	△ 10
	建 物 火 災	3	7	△ 4
	林 野 火 災		1	△ 1
	車 両 火 災		2	△ 2
	その他の火災	3	6	△ 3
焼 損 棟 数	総 数	6	8	△ 2
	全 焼	2	4	△ 2
	部 分 焼	3	1	2
	ぼ や	1	3	△ 2
焼損 面積	建 物 (m ²)	186	594	△ 408
	林 野 (a)		25	△ 25
損 害 額 (千 円)	合 計	14,163	19,937	△ 5,774
	建 物	14,061	19,917	△ 5,856
	林 野		10	△ 10
	車 両	96	8	88
	そ の 他	6	2	4
り 災 世 帯 数	3	4	△ 1	
り 災 人 員	7	11	△ 4	
死 者	1	1		
負 傷 者		2	△ 2	

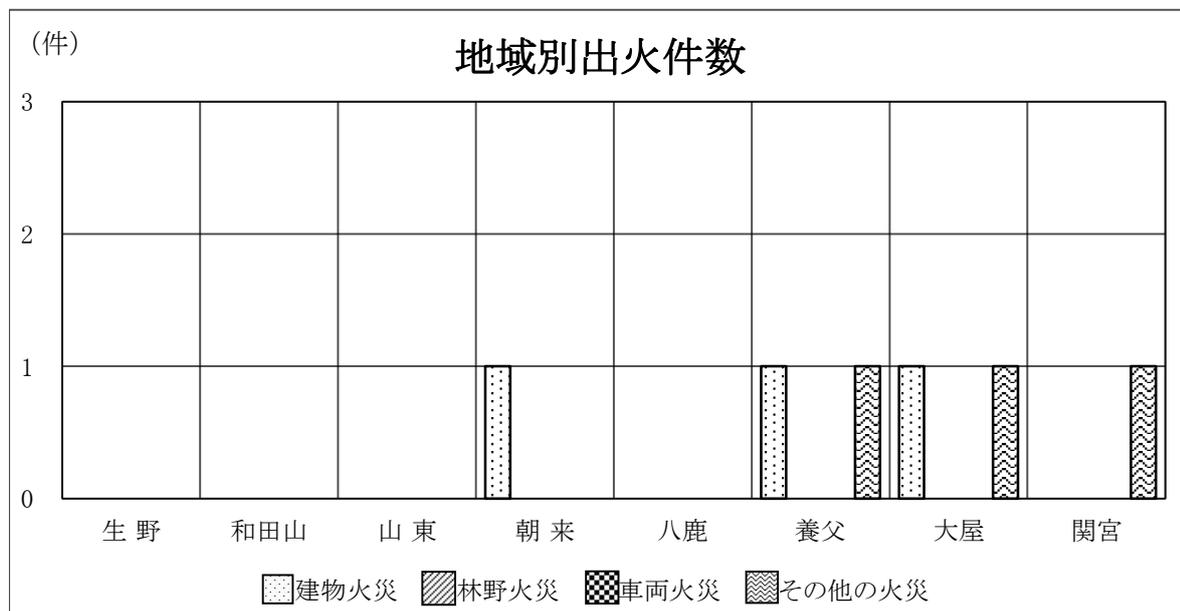
※ その他の火災1件の損害額は、調査中のため未計上としています。



1-2 地域別の状況

区 分		総数	朝 来 市					養 父 市				
			計	生 野	和田山	山 東	朝 来	計	八 鹿	養 父	大 屋	関 宮
出 火 件 数	総 数	6	1				1	5		2	2	1
	建 物 火 災	3	1				1	2		1	1	
	林 野 火 災											
	車 両 火 災											
	その他の火災	3						3		1	1	1
焼 損 棟 数	総 数	6	1				1	5		3	2	
	全 焼	2						2		1	1	
	半 焼											
	部 分 焼	3	1				1	2		1	1	
	ぼ や	1						1		1		
焼損 面積	建 物 (m ²)	186	17				17	169		162	7	
	林 野 (a)											
損 害 額 (千 円)		14,163	308				308	13,855		13,411	444	0
り 災 世 帯 数		3						3		3		
り 災 人 員		7						7		7		
死 者		1						1		1		
負 傷 者												

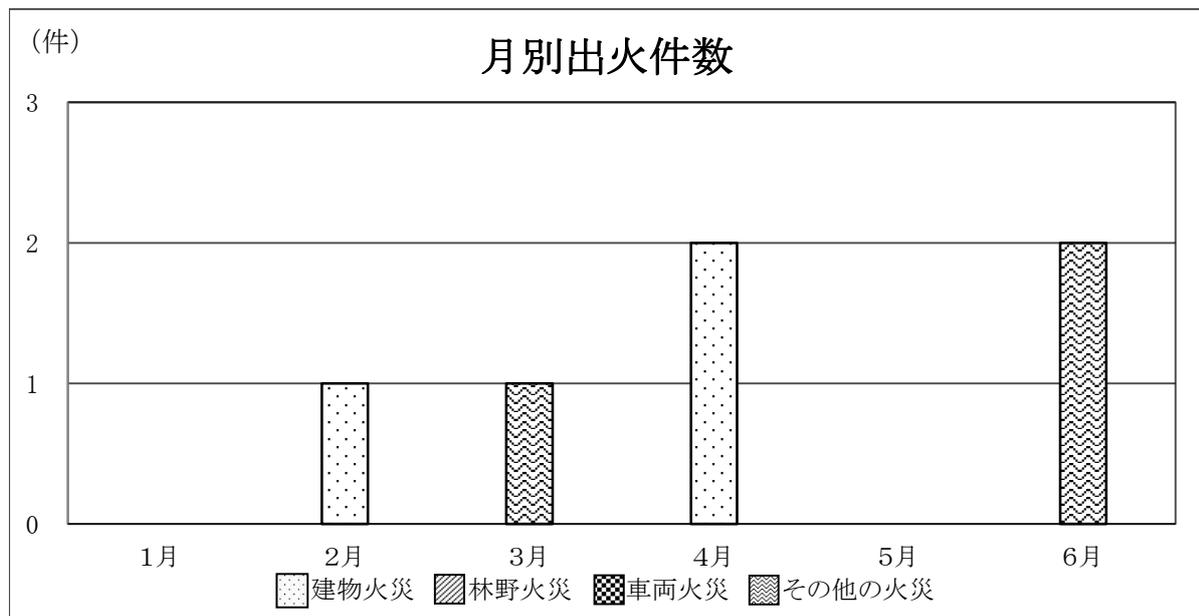
※ その他の火災1件の損害額は、調査中のため未計上としています。



1-3 月別発生状況

区 分		総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月
出 火 件 数	総 数	6		1	1	2		2
	建 物 火 災	3		1		2		
	林 野 火 災							
	車 両 火 災							
	その他の火災	3			1			2
焼 損 棟 数	総 数	6		1		5		
	全 焼	2				2		
	半 焼							
	部 分 焼	3		1		2		
	ぼ や	1				1		
焼損 面積	建 物 (m ²)	186		17		169		
	林 野 (a)							
損 害 額 (千 円)		14,163		308		13,855		
り 災 世 帯 数		3				3		
り 災 人 員		7				7		
死 者		1				1		
負 傷 者								

※ その他の火災1件の損害額は、調査中のため未計上としています。



1-4 出火原因

区 分		令和6年上半期					令和5年上半期				
		総数	建物	林野	車両	その他	総数	建物	林野	車両	その他
総 数		6	3			3	16	7	1	2	6
裸 火	たばこ										
	ライター										
	焼却火	2	1			1	6	1	1		4
	火入れ										
	ローソク										
	線香										
人的	火あそび										
	放火(放火の疑い)	1				1					
石油 ・ ガス 類	ストーブ										
	こんろ										
	風呂かまど										
	溶接機・切断機						1	1			
	ガスバーナー										
	その他										
電気 関係	過放電										
	漏電										
	配線等	1				1	1	1			
	その他						1	1			
車 両	ブレーキ										
	エンジン										
	排気管						1			1	
	電気系統						1			1	
	その他										
煙 突											
焼 却 炉											
取 灰											
火 花											
落 雷											
そ の 他		1	1				1	1			
他	不 明	1	1				4	2			2
	調 査 中										

2 救急の概要

令和6年上半期の救急出場件数は1,350件、搬送人員は1,243人で、前年同期(1,418件、1,269人)と比較すると件数で68件の減少、人員で26人の減少となっています。事故種別でみると、急病が866件で最も多く、次いで一般負傷が227件、転院搬送が145件、交通事故が66件となっています。

(1) 地域別の出場状況

朝来市の出場件数は694件で、生野81件、和田山378件、山東107件、朝来128件となっています。事故種別でみると、急病が491件、一般負傷が91件、転院搬送が73件、交通事故が22件となっています。

養父市の出場件数は656件で、八鹿270件、養父168件、大屋91件、関宮127件となっています。事故種別でみると、急病が375件、一般負傷が136件、転院搬送が72件、交通事故が44件となっています。

(2) 月別の出場状況

月別の出場状況は、最も多い月が1月で250件、最も少ない月が6月で191件となっています。

(3) 医療機関別の搬送状況

搬送人員1,243人のうち管内医療機関に582人(46.8%)、管外医療機関に661人(53.2%)を搬送しています。

医療機関別でみると、豊岡病院に585人搬送、次いで八鹿病院415人、朝来医療センター165人、神崎総合病院44人の順となっています。

なお、統計上、ドクターヘリで搬送した場合は全て豊岡病院への搬送として集計しています。

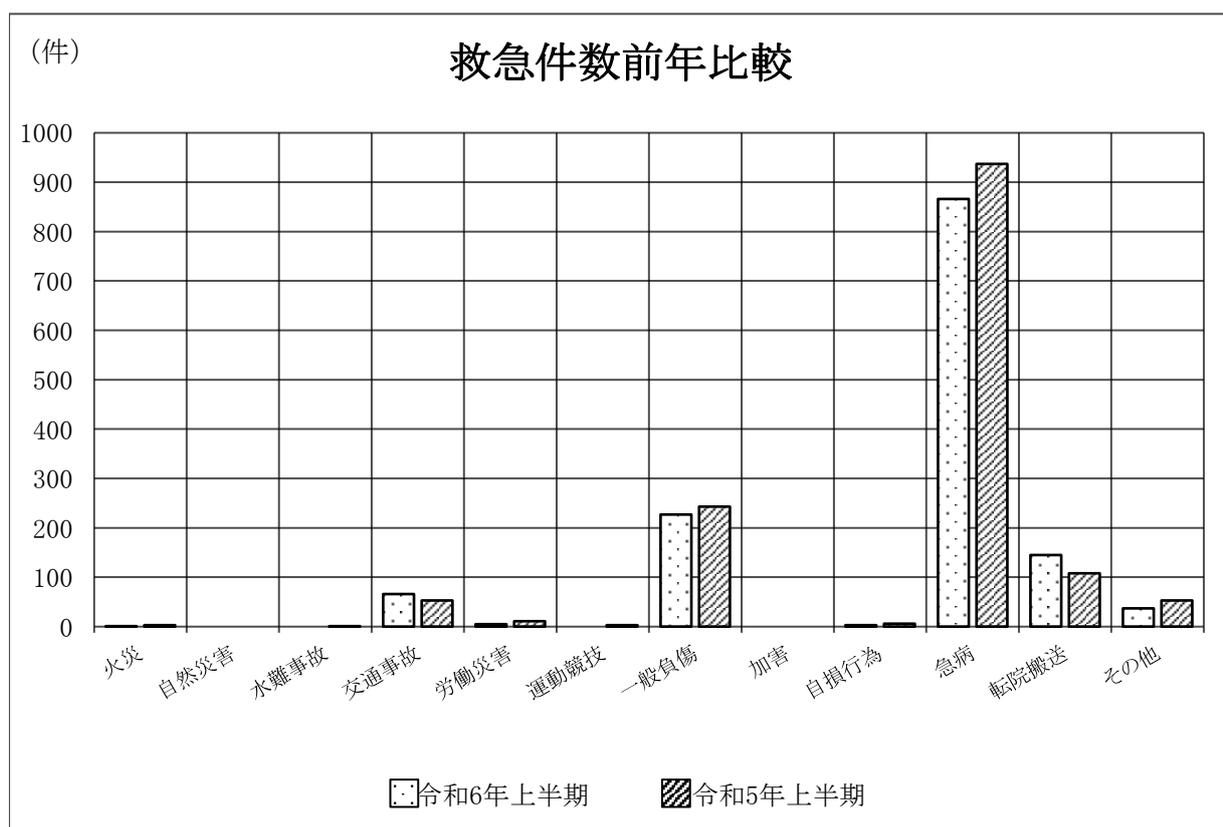
(4) 傷病程度別の搬送状況

搬送人員を傷病程度別でみると、軽症581人と最も多く、次いで中等症545人、重症82人、死亡34人となっています。

2-1 救急出場状況

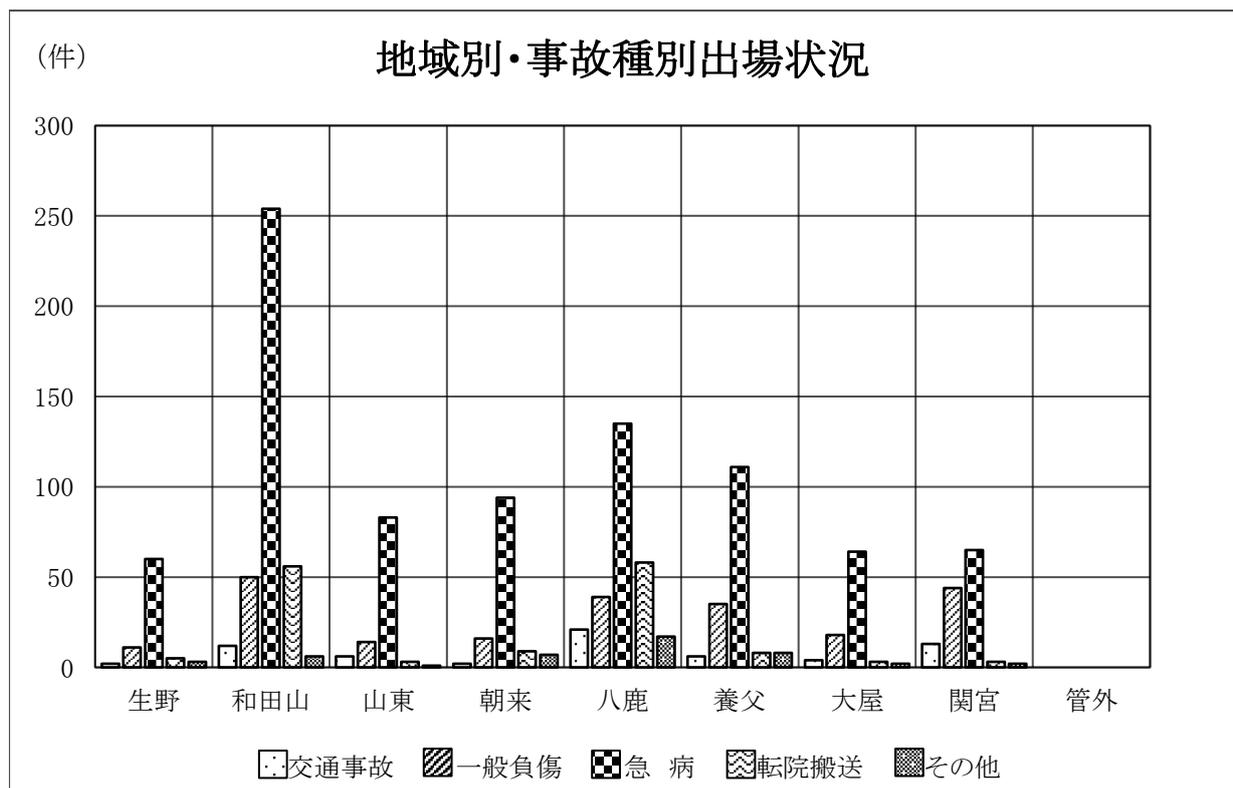
区分	令和6年上半期		令和5年上半期		比較増減
	件数	比率(%)	件数	比率(%)	
総数	1,350	100	1,418	100	△ 68
火災	1	0.1	3	0.2	△ 2
自然災害					
水難事故			1	0.1	△ 1
交通事故	66	4.9	53	3.7	13
労働災害	5	0.4	11	0.8	△ 6
運動競技			3	0.2	△ 3
一般負傷	227	16.8	243	17.1	△ 16
加害					
自損行為	3	0.2	6	0.5	△ 3
急病	866	64.2	937	66.1	△ 71
転院搬送	145	10.7	108	7.6	37
その他	37	2.7	53	3.7	△ 16

※その他とは、上記以外のもの。(例)医師搬送など



2-2 地域別出場状況

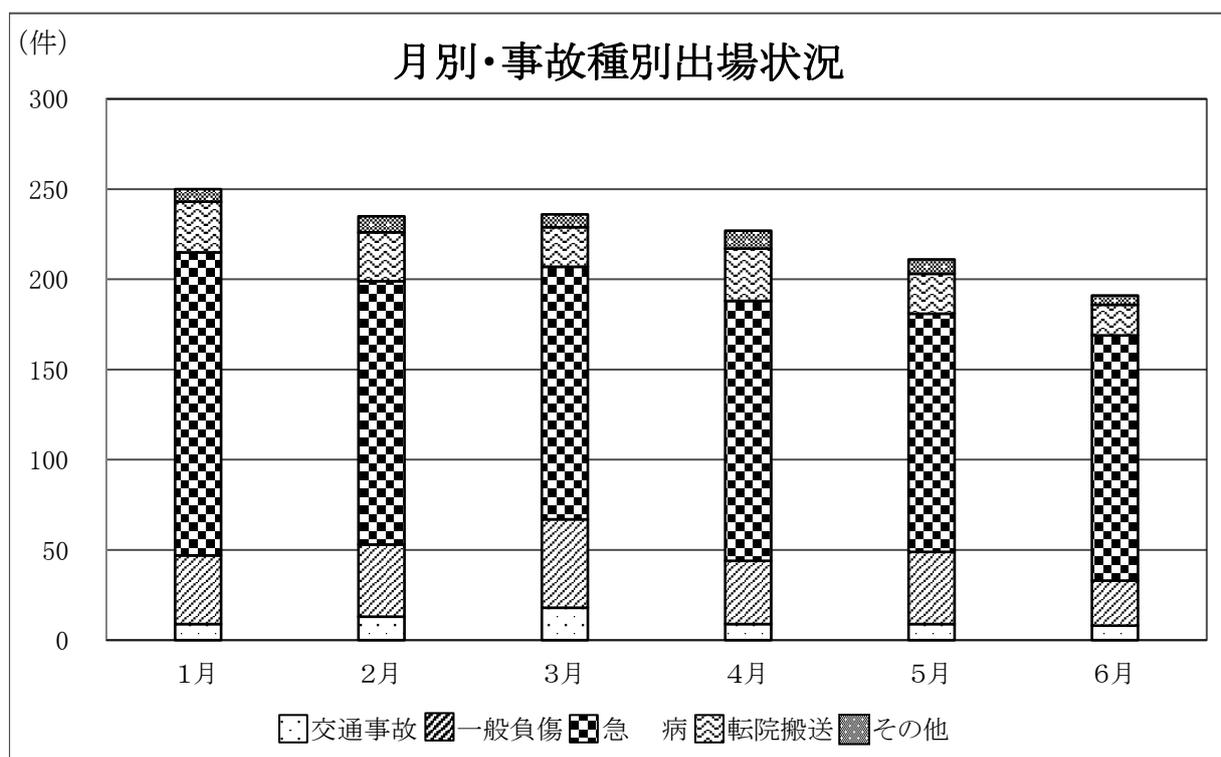
区分	総数	朝来市					養父市					管外
		計	生野	和田山	山東	朝来	計	八鹿	養父	大屋	関宮	
総数	1,350	694	81	378	107	128	656	270	168	91	127	
火災	1						1		1			
自然災害												
水難事故												
交通事故	66	22	2	12	6	2	44	21	6	4	13	
労働災害	5	2	1			1	3	2	1			
運動競技												
一般負傷	227	91	11	50	14	16	136	39	35	18	44	
加害												
自損行為	3						3	2		1		
急病	866	491	60	254	83	94	375	135	111	64	65	
転院搬送	145	73	5	56	3	9	72	58	8	3	3	
その他	37	15	2	6	1	6	22	13	6	1	2	



※ その他とは、交通事故・一般負傷・急病・転院搬送以外の全ての事故種別を含む。

2-3 月別出場状況

区 分	総数	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
出 場 件 数	1,350	250	235	236	227	211	191
火 災	1				1		
自 然 災 害							
水 難 事 故							
交 通 事 故	66	9	13	18	9	9	8
労 働 災 害	5	1			2	2	
運 動 競 技							
一 般 負 傷	227	38	40	49	35	40	25
加 害							
自 損 行 為	3		1		1	1	
急 病	866	168	146	140	144	132	136
転 院 搬 送	145	28	27	22	29	22	17
そ の 他	37	6	8	7	6	5	5

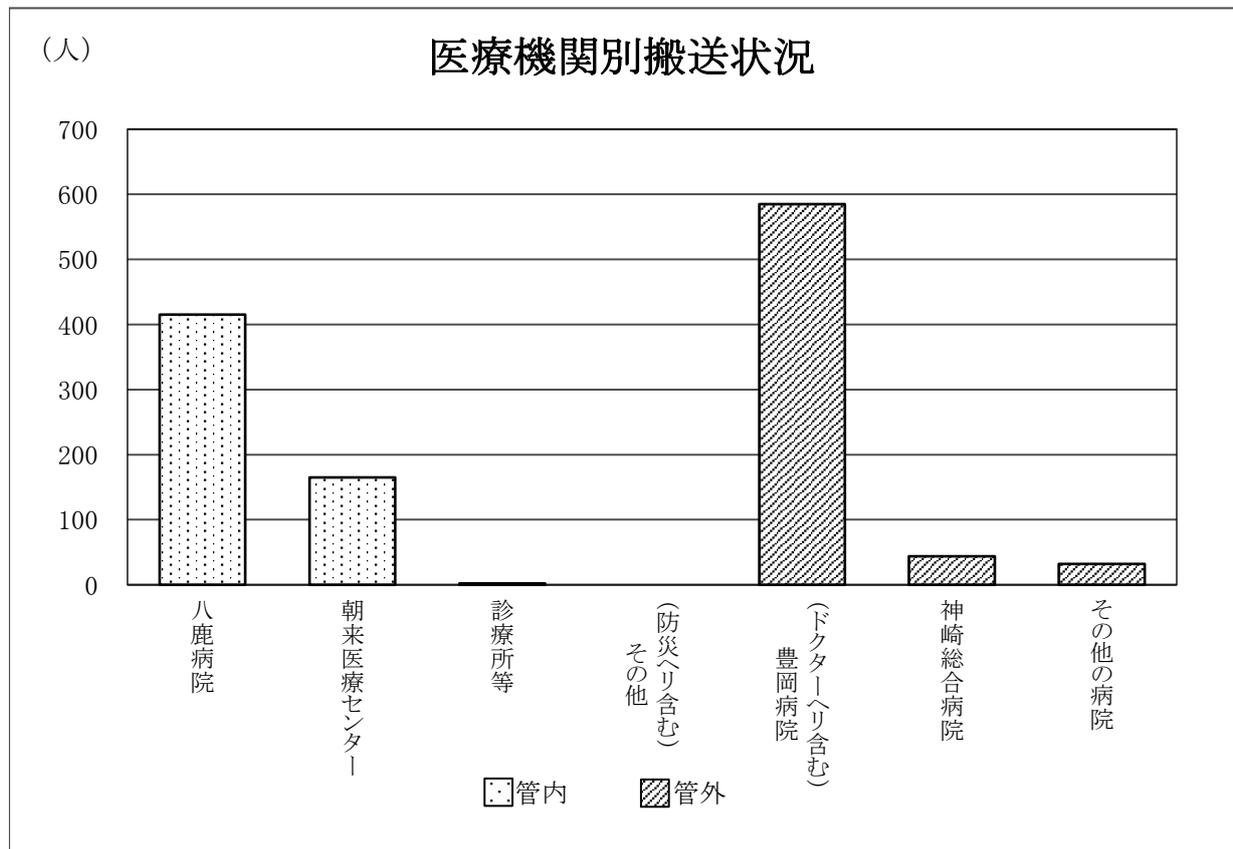


※ その他とは、交通事故・一般負傷・急病・転院搬送以外の全ての事故種別を含む。

2-4 医療機関別搬送状況

区分		総数		交通	一般	急病	転院	その他	
			(%)						
総数		1,243	100	56	219	817	143	8	
管内	計	582	46.8	15	149	393	24	1	
	病院	八鹿病院	415	33.4	10	97	288	19	1
		朝来医療センター	165	13.3	5	52	103	5	
	診療所等	2	0.1			2			
	その他 (防災ヘリ含む)								
管外	計	661	53.2	41	70	424	119	7	
	病院	豊岡病院 (ドクターヘリ含む)	585	47.1	40	62	384	93	6
		神崎総合病院	44	3.5	1	8	30	4	1
		その他	32	2.6			10	22	

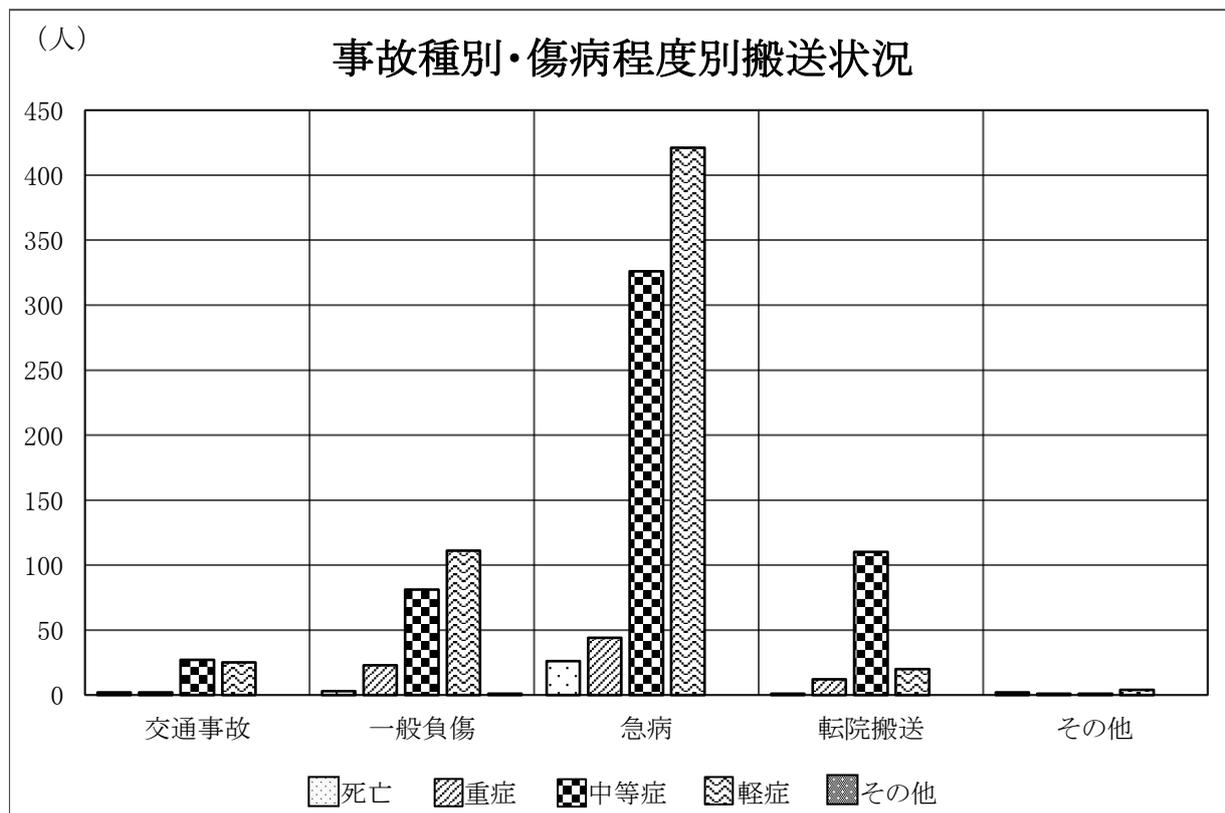
※その他とは、交通事故・一般負傷・急病・転院搬送以外の全ての事故種別を含む。



2-5 事故種別・傷病程度別搬送人員

区 分	総 数	死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他
総 数	1,243	34	82	545	581	1
火 災						
自 然 災 害						
水 難 事 故						
交 通 事 故	56	2	2	27	25	
労 働 災 害	5			1	4	
運 動 競 技						
一 般 負 傷	219	3	23	81	111	1
加 害						
自 損 行 為	3	2	1			
急 病	817	26	44	326	421	
転 院 搬 送	143	1	12	110	20	

※ 死 亡…初診時、死亡と診断されたもの
 重 症…3週間以上の入院加療を必要とするもの
 中等症…入院を必要とするもので重症に至らないもの
 軽 症…入院加療を必要としないもの
 その他…医師の診断のないもの



※その他とは、交通事故・一般負傷・急病・転院搬送以外の全ての事故種別を含む。

3 救助の概要

令和6年上半期の救助出動件数は28件で、前年同期(19件)と比較すると9件の増加となっています。事故種別で見ると、火災が1件、交通事故が14件、建物等による事故が6件、その他の事故が7件となっています。

(1) 地域別の出動状況

朝来市の出動件数は11件で、生野1件、和田山6件、山東2件、朝来2件となっています。事故種別で見ると、交通事故が5件、建物等による事故が4件、その他の事故が2件となっています。

養父市の出動件数は17件で、八鹿5件、養父5件、大屋2件、関宮5件となっています。事故種別で見ると、火災が1件、交通事故が9件、建物等による事故が2件、その他の事故が5件となっています。

(2) 月別の出動状況

月別の出動状況は、4月が9件で最も多く、次いで3月が5件、1月・2月が4件、5月・6月が3件となっています。

(3) 救助活動件数及び救助人員の状況

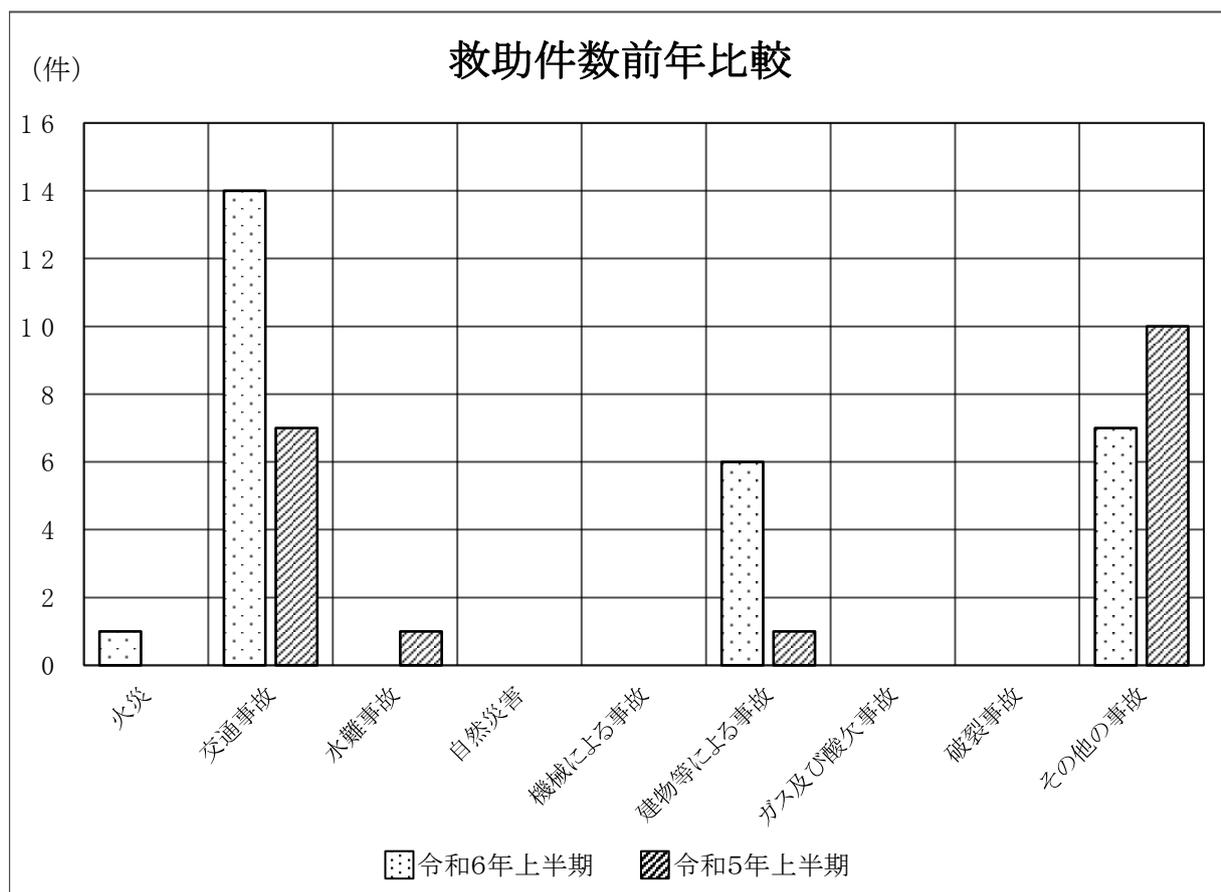
救助隊が救助活動を行った件数は19件で、22人を救助しています。

傷病程度別で見ると、死亡6人、中等症9人、軽症6人、その他(負傷なし)1人となっています。

※救助活動件数には、人命検索などで、実際には要救助者が存在しなかった活動も含まれます。

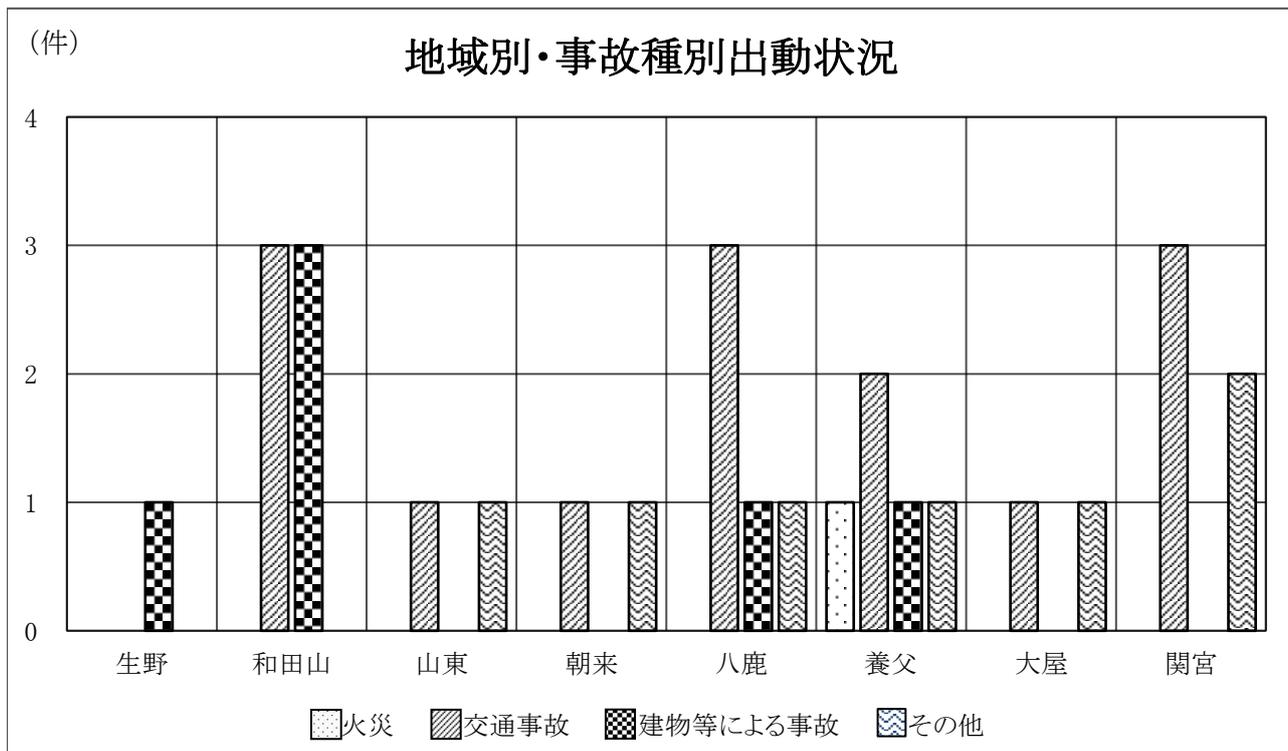
3-1 救助出動状況

区分	令和6年上半期		令和5年上半期		比較増減
	件数	比率(%)	件数	比率(%)	
総数	28	100	19	100	9
火災	1	3.6			1
交通事故	14	50.0	7	36.8	7
水難事故			1	5.3	△1
自然災害					
機械による事故					
建物等による事故	6	21.4	1	5.3	5
ガス及び酸欠事故					
破裂事故					
その他の事故	7	25.0	10	52.6	△3



3-2 地域別出動状況

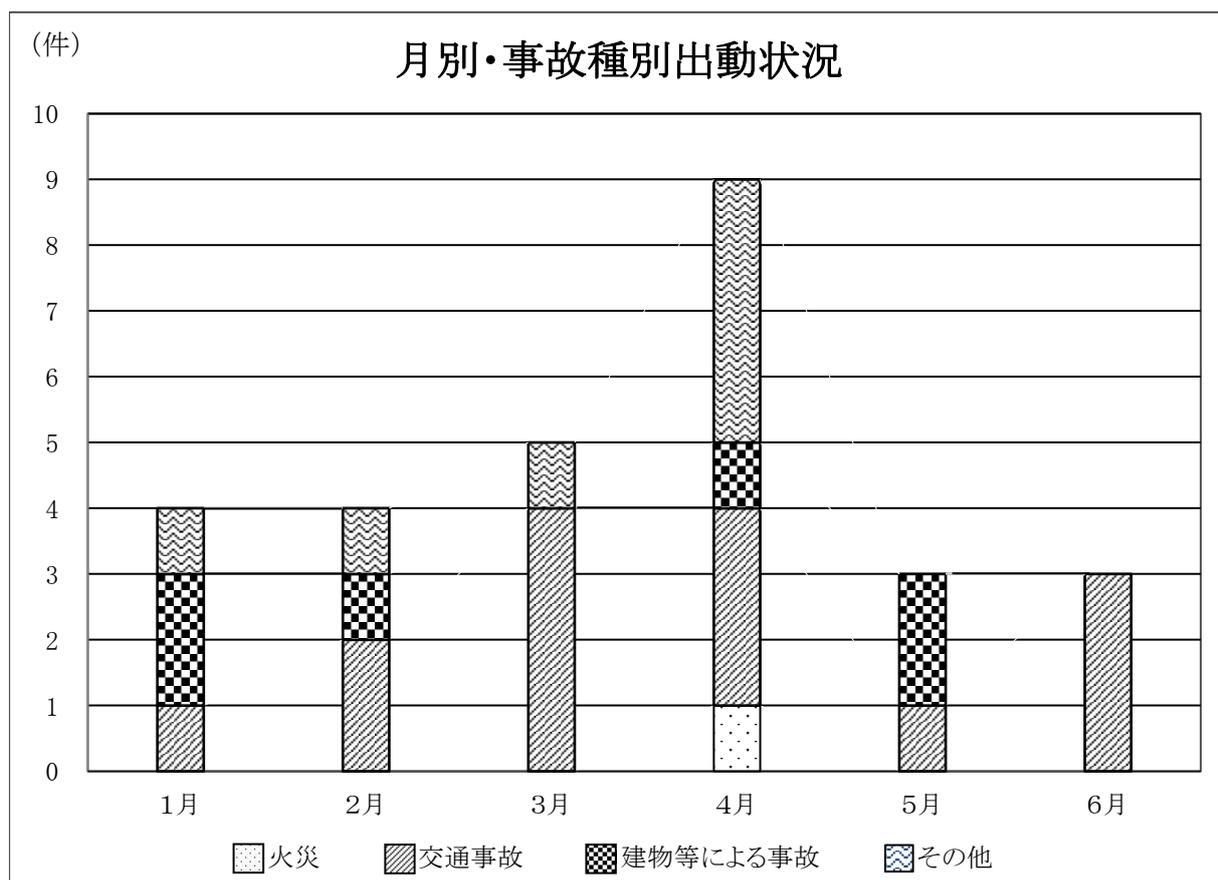
区 分	総 数	朝 来 市					養 父 市					管 外
		計	生 野	和田山	山 東	朝 来	計	八 鹿	養 父	大 屋	関 宮	
総 数	28	11	1	6	2	2	17	5	5	2	5	
火 災	1						1		1			
交 通 事 故	14	5		3	1	1	9	3	2	1	3	
水 難 事 故												
自 然 災 害												
機 械 による 事 故												
建 物 等 による 事 故	6	4	1	3			2	1	1			
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故												
破 裂 事 故												
そ の 他 の 事 故	7	2			1	1	5	1	1	1	2	



※その他とは、火災・交通事故・建物等による事故以外の全ての事故種別を含む。

3-3 月別出動状況

区 分	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月
総 数	28	4	4	5	9	3	3
火 災	1				1		
交 通 事 故	14	1	2	4	3	1	3
水 難 事 故							
自 然 災 害							
機械による事故							
建物等による事故	6	2	1		1	2	
ガス及び酸欠事故							
破 裂 事 故							
その他の事故	7	1	1	1	4		



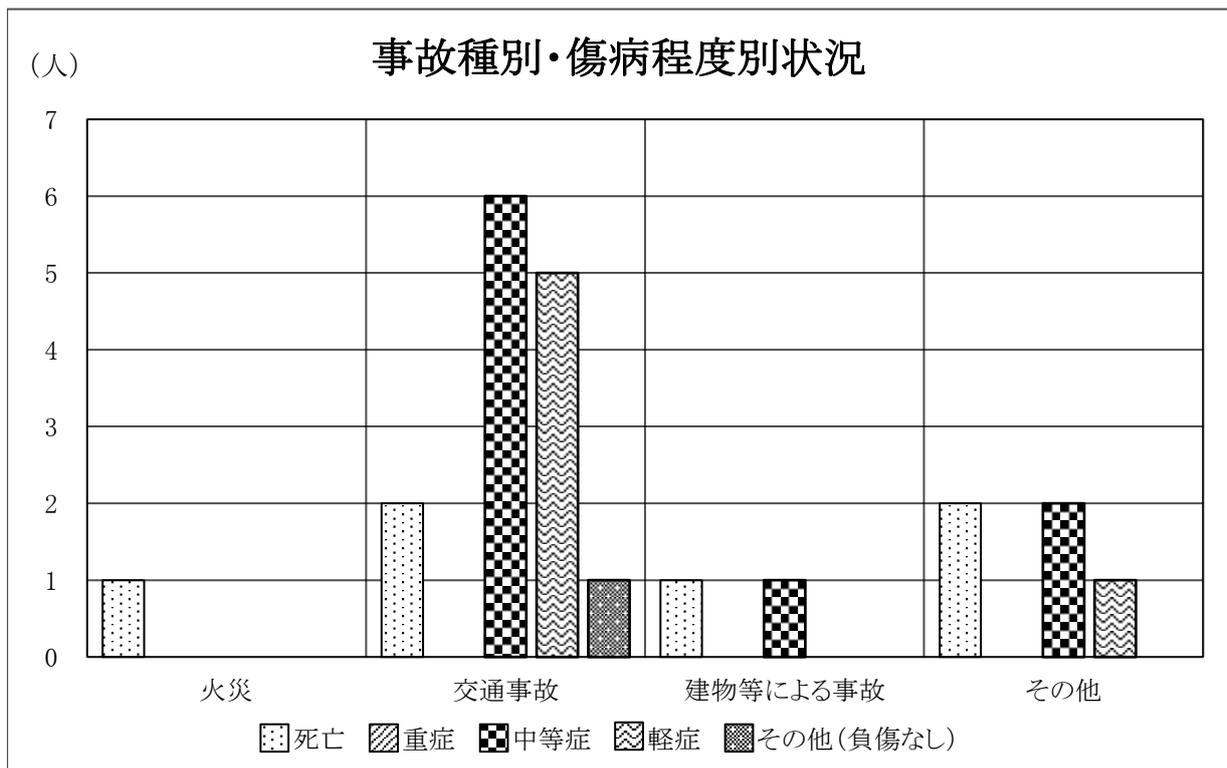
※その他とは、火災・交通事故・建物等による事故以外の全ての事故種別を含む。

3-4 救助活動件数及び救助人員状況

区分	出動件数	活動件数	救助人員					
			総数	死亡	重症	中等症	軽症	その他
総数	28	19	22	6		9	6	1
火災	1	1	1	1				
交通事故	14	11	14	2		6	5	1
建物等による事故	6	2	2	1		1		
その他	7	5	5	2		2	1	
生野	1							
和田山	6	5	5	2		1	2	
山東	2	1	2				2	
朝来	2	1	1				1	
八鹿	5	4	6	1		4		1
養父	5	3	3	1		2		
大屋	2	2	2	1		1		
関宮	5	3	3	1		1	1	
管外								

※その他とは、火災・交通事故・建物等による事故以外の全ての事故種別を含む。

※傷病程度その他とは、負傷なしを示す。



4 通信の概要

(1) 119番受信の状況

令和6年上半期の119番受信件数は1,626件で、その内訳は緊急通報が1,271件、緊急外通報が355件となっています。

また、携帯電話からの119番通報は748件で、119番通報全体の46.0%を占めています。

(2) ドクターヘリ・ドクターカー月別要請状況

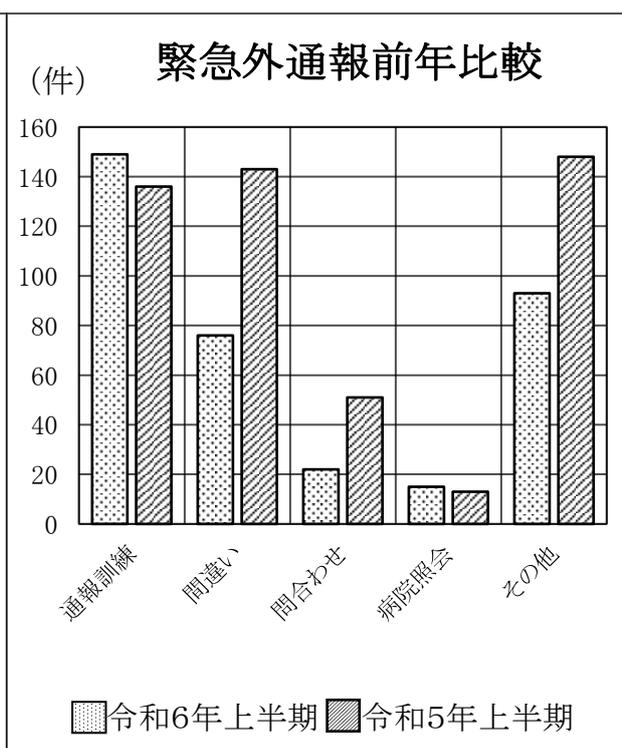
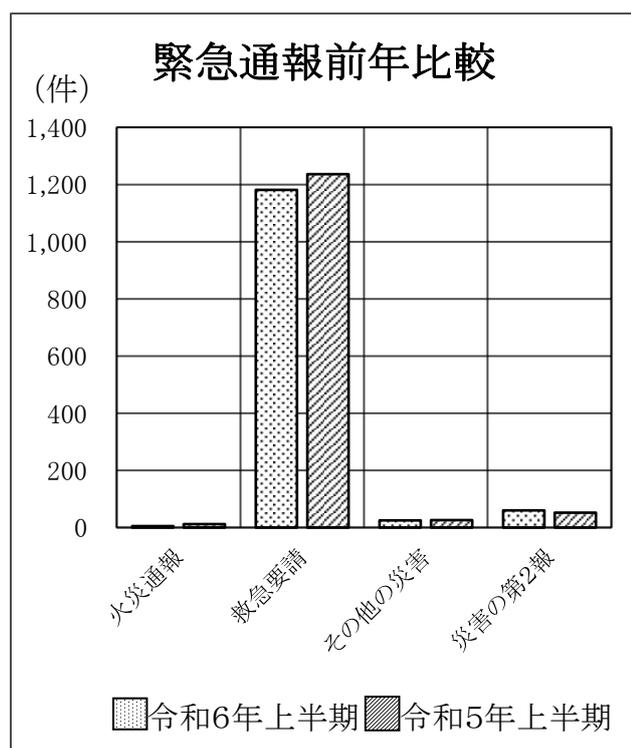
ドクターヘリ・ドクターカーの要請回数は706回となっています。

ドクターヘリ・ドクターカーの月別要請状況は、最も多い月が1月で151回、次いで3月が128回となっています。反対に最も少ない月は5月で93回となっています。

また、事故種別でみると、急病が592回と最も多く全体の83.9%を占めています。

4-1 119番受信の状況

区 分		令和6年上半期		令和5年上半期		比較増減
		件 数	内携帯電話	件 数	内携帯電話	
総 数		1,626	748	1,817	869	△ 191
緊 急 通 報	計	1,271	611	1,326	618	△ 55
	火災通報	5	4	12	12	△ 7
	救急要請	1,181	542	1,236	555	△ 55
	その他の災害	25	20	26	13	△ 1
	災害の第2報	60	45	52	38	8
緊 急 外 通 報	計	355	137	491	251	△ 136
	通報訓練	149	17	136	14	13
	間違い	76	52	143	123	△ 67
	問合わせ	22	16	51	31	△ 29
	病院照会	15	11	13	11	2
	そ の 他	93	41	148	72	△ 55



4-2 ドクターヘリ・ドクターカー月別要請状況

	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月
総数	706	151	126	128	108	93	100
交通事故	41	6	7	16	4	4	4
一般負傷	50	10	9	12	9	6	4
急病	592	130	108	100	89	75	90
転院搬送	14	5	1		4	4	
その他	9		1		2	4	2

※その他とは、交通事故・一般負傷・急病・転院搬送以外の全ての事故種別を含む。



令和6年度 全国統一防火標語

「守りたい

未来があるから

火の用心」

南 但 消 防 本 部

〒669-5261

兵庫県朝来市和田山町枚田 436-1

TEL 079-672-0119(代)

消防本部ホームページアドレス

<http://www.nantan.hyogo.jp/fire/>

○朝来消防署
消防本部に併設

○養父消防署
〒667-0043
兵庫県養父市八鹿町高柳 173
TEL 079-662-0119(代)